

授 業 科 目 名	環境論Ⅱ	選 択	開講年次	1	単位数	2
科目区分	基本科目					
サブ タイトル	環境システムの視点と地球環境問題への対応	担当者	近藤 充輔			
講義概要	<p>【概要】 環境問題を技術、経済、社会との総合的な関連において体系的、総合的にとらえる「環境システム」の視点にたつて、地球生命圏を自然環境や社会経済等の観点から多面的に学習する。さらに、現在、喫緊の課題となっている地球環境問題への対応方法、技術的な解決策の可能性について論究する。</p> <p>【到達目標】 環境システムの考え方を理解し、地球環境問題への対応方法について説明できる。</p>					
履修条件	出席を基本条件とする。					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】 プリントなどを配布する。</p> <p>【参考書】 土木学会環境システム委員会, 環境システム, 共立出版(株), 1998年</p>					
授業回数	内容					
1	ガイダンス、環境問題の捉え方					
2	自然環境システムと人間活動					
3	自然と人間の共生					
4	環境と社会経済システム					
5	環境の経済分析					
6	環境情報と環境指標					
7	前半のまとめ（テスト）					
8	地球環境問題への対応					
9	環境基本法と環境基本計画					
10	環境モデリングと将来予測					
11	環境アセスメント					
12	CO ₂ の排出抑制					
13	問題解決の共通基盤					
14	持続可能な社会を支える各種主体の役割					
15	総括（テスト）					
評価方法	レポート、小テスト等の結果で評価					
評価基準	上記授業単元の内容について、理解を深め適切に表現できた者を「A」とし、理解や表現に一部不明確な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」する。単元の内容について、理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	特になし					